

プロロジス、埼玉県川島町で マルチテナント型施設 「プロロジスパーク川島 2」の竣工式を挙



物流不動産の所有・運営・開発のリーディング・グローバル企業であるプロロジス(日本本社:東京都千代田区丸の内)は、2014年3月18日にマルチテナント型施設「プロロジスパーク川島 2」の竣工式を埼玉県川島町の同施設内にて執り行いました。

竣工式には「プロロジスパーク川島 2」に入居する株式会社高山 富永 孝之 代表取締役社長をはじめ関係者の方々、東京ロジファクトリー株式会社 井上 操 代表取締役社長をはじめ関係者の方々、行政関係からは高田 康男 川島町長をはじめ関係者の方々、設計施工を担当した西松建設株式会社 近藤 晴貞代表取締役 社長をはじめ関係者の方々、プロロジスからは代表取締役社長 山田 御酒らが参列し、施設の完成を祝うと共に今後の事業の発展を祈願しました。

「プロロジスパーク川島 2」は竣工に先立ち、すでに入居率 100%となっています。

■ 開発地

「プロロジスパーク川島 2」は、圏央道の川島インターチェンジから 300m 地点にある「川島インター産業団地」内に位置しており、24 時間操業が可能です。圏央道は既に接続している中央自動車道と関越自動車道に加え、2014 年度以降に東名高速道路、東北自動車道と接続する計画であり、東日本全域のみならず、中部や西日本地域へのアクセスが飛躍的に向上することが見込まれています。

開発地は、圏央道に加えて国道 254 号バイパス等、一般道による都心部へのアクセスにも優れる物流適地です。「プロロジスパーク川島 2」の隣接地にあるマルチテナント型施設「プロロジスパーク川島」(延床面積約 166,870 平方メートル)は、現在稼働率 100%です。

■ 施設概要

「プロロジスパーク川島 2」は、ワンフロアが約 4,000 坪、1 階と 2 階にトラックバースを備える 3 階建てのマルチテナント型施設です。2 階のトラックバースは上り、下り専用のスロープを備え、ワンウェイで車両がアクセスでき効率的なオペレーションを実現します。庫内は梁下有効高を 6.5m 確保して保管効率を高めており、流通型、加工型に加えて保管型物流施設としても対応できます。特に 1 階については床積載荷重が 1.8t/m²、2.5t 用フォークリフトを使用でき、多様な物流活動ニーズにお応えできます。

入居カスタマーの事業継続性への配慮としては、プロロジスのマルチテナント型施設の標準仕様である緊急地震速報システム、衛星携帯電話を導入しています。また、3 階外壁に非常用搬出入用開口を設置し、災害時、停電時に荷物用エレベーター、垂直搬送機が使用困難に陥った場合の荷物の出し入れを可能としました。さらに、プロロジスがグローバルで推進している環境負荷を低減した物流施設開発の一環として、共用部全域と専用部の事務所と車路へ LED 照明を、また共用部のほぼ全域に人感センサー照明スイッチを採用し照明の消費電力の削減を図っており、CASBEE 埼玉県では A ランクの評価を得ています。また、1,183kW の大規模太陽光発電システムを今年の秋までに導入する予定です。

■ 圏央道沿いのプロロジスパーク

プロロジスは圏央道沿いに、このたび竣工した「プロロジスパーク川島 2」を含め、現在運営中の「プロロジスパーク川島」、2014 年 4 月の竣工に向けて開発中の「プロロジスパーク北本」(埼玉県北本市、マルチテナント型施設)の 3 棟を運営・開発中です。加えて茨城県古河市において「プロロジスパーク古河 1」、「プロロジスパーク古河 2」を計画中であり、引き続き入居企業を募集しています。

プロロジスは、日本の各地域においてお客様の物流効率化のニーズにお応えすべく、今後も物流施設の開発・運営を進めてまいります。

「プロロジスパーク川島 2」概要

名 称	プロロジスパーク川島 2
所 在 地	埼玉県比企郡川島町かわじま
敷地面積	28,103.12 m ² (約 8,501.19 坪)
延床面積	45,670.91 m ² (約 13,815.45 坪)
構 造	RC 造、S 造 地上 3 階建
着 工	2013 年 4 月
竣 工	2014 年 3 月

本プレスリリースに関するお問い合わせ先
プロロジス 広報室

報道関係者お問い合わせフォーム

https://f.msgs.jp/webapp/form/11859_dor_73/index.do